第２回交通・防犯関係部課長会議　会議録

１　日　時　平成２９年１１月２８日（火）　午後１時３０分
２　会　場　愛知県自治センター４階　大会議室
３　当番市　西尾市
４　出席者　愛知県　…　県民生活部地域安全課　課長　落合　斉
　　警察本部　…　交通部交通総務課　課長補佐　高木　宏
　　市　…　名古屋市地域安全推進課長　阿部将志　始め３８名
　　市長会事務局　…　行政係長　神谷直子　始め３名
５　内　容　①　開　　会　市長会事務局　財政係長　浅田正弘
　　②　あいさつ　地域安全課　課長　落合　斉
　　③　議長選出　西尾市危機管理課長　中村征弘
④議題
１　交通安全運動期間中における各市の活動について　（一宮市提出）
【要旨】
　年４回行っている交通安全運動期間中に当市では、一宮警察署と共催で、尾張一宮駅周辺でキャンペーンや市の管理職を主要交差点で立番を行うなどしています。管理職には本来業務に支障をかけさせないために勤務時間外の早朝に実施しており、警察本部が啓発を要望する時間帯に応えられない場合があります。
　各市では、どのような形で交通安全運動期間中の啓発を行っていますか。
　また、安全なまちづくり運動期間中の活動についてもご教示願います。

【発言】
●一宮市：【岡崎市に対し】各課の管理職が街頭監視活動に協力するのはすべてのゼロの日か？
・岡崎市：すべてのゼロの日。１回あたり２０名程度の協力がある。

●議　長：【瀬戸市に対し】「門前点灯運動」の活動内容は？
・瀬戸市：侵入盗抑止、街頭犯罪抑止等を目的とし、昨年度より実施。広報、チラシの配布、のぼり旗の掲出等でＰＲしている（別紙チラシ参照）。

●議　長：【刈谷市に対し】セスナ機による空中広報の内容は？
・刈谷市：市が民間業者に依頼。交通・防犯あわせて年８回実施。時間は１５分程度。１回あたりの費用は 43,000 円程度。

●愛知県：交通安全運動期間中の啓発時間、参加者の要請等については、各市の

実情にあわせて行ってもらえればよい。防犯のリーダー養成研修等を実施した場合は、研修修了者のその後の活動内容等を検証してほしい。

２　住宅地における迷惑駐車への対策等について　（半田市提出）

【要旨】

自家用車については、一家に２～３台保有する家庭が増えてきており、最近の家では駐車場を多く保有している自宅が多い。

一方で、数十年前の住宅地等では駐車場が不足し、いわゆる青空駐車をする車両が多い。特に公営住宅では、１戸に１台の駐車場となっているところも多く、対応に苦慮している。

ついては、各市における迷惑駐車への対策等の取組についてご教示願います。

●半田市：【他市に対し】迷惑駐車禁止の看板の設置について、中部電力や地域住民から撤去の要望がある。他市の状況を聞きたい。

・春日井市：原則、電柱には看板の設置を行っていない。ガードレール等、現場の状況にあわせて設置。

●警察本部：青空駐車の取り締まりについては、地域からの要望で実施。公営住宅の迷惑駐車については、施設管理者にも対応をお願いしたい。交通規制については、個人の要望ではなく地域住民の合意が必要である。

３　歩行者保護モデルカー活動の実施について　（豊田市提出）

【要旨】

愛知県市長会の取組みの一つとして承認を頂きました、「歩行者保護モデルカー活動」は、各市において積極的な取組がされております。

しかし、県下の交通死亡事故状況は大変に厳しく交通事故死全国ワースト１位の状況が続いております。

この活動を定着させて、ドライバーの交通安全意識の向上を図り、全国ワースト１位返上を目指していくために、各市の皆様には次年度もこの活動の継続をお願いします。

（１）今年度の「歩行者保護モデルカー活動」の活動状況

（２）次年度の同活動の取組について

（３）その他、歩行者保護等に関する啓発活動状況

●豊田市：趣旨説明の補足意見として、歩行者保護モデルカー活動の実施はステ

ッカーの配布、委嘱事業所との連絡会等、市の事務負担は増えるが１市だけの実施では効果がない。他市も協力して活動に取り組んでいただきたい。

●議　長：【春日井市に対し】「サボテン運転」とは？

・春日井市：「左右の安全確認」の「サ」、事故に遭わない運転を心掛ける「防衛運転」の「ボ」、早めのライト「点灯」の「テン」の語呂合わせで、市特産のサボテンと掛け合わせた。平成２７年度より「サボテン運転」を合言葉に啓発活動を実施している。

●愛知県：県の事業として、反射材を配布する啓発活動、ドライブレコーダーを活用した安全運転診断、ラッピングトラックによる巡回広報を実施。

●警察本部：県内の交通事故死亡者数の内、歩行者が最も多い状況であり、警察としても歩行者保護のための取締りを強化している。歩行者保護モデルカー活動関連としては、例えばステッカーを貼った車にガソリン代割引を実施する等のインセンティブの導入を検討している。

４　防犯カメラの道路照明への共架について　（知多市提出）

【要旨】

防犯カメラについては、設置による高い防犯効果があるため、警察署からも設置要望等があり、毎年予算計上を行っている。しかしながら設置場所については県警とも調整をしているが、県道が交差している場所等では市の道路照明等の施設はなく、県の道路照明に共架するのが効果的であるが、設置の許可が得られないのが現状である。

県管理の道路照明への共架を行っている市があれば、その経緯等をお聞かせ願いたい。

（参考）

平成２７年２月２日　２６道維持７１５号

各建設事務所長あて建設部長通知

電柱、電話柱等既設占用物件には、共架して設置することができる。

●愛知県：本件について建設部に問い合わせたところ、通知は、電柱等既設占有物件に対する設置の基準である。防犯カメラは道路照明灯の近くの

電柱に設置をお願いしたい、また、そもそも道路照明灯にはカメラの設置を考慮していないし、作業・点検時の障害となり、管理面で支障となる恐れもあり、設置は認めていないとの回答であった。今後も建設部に設置できるようにお願いしていく。

●警察本部：信号柱に設置することはできる。カメラの管理主体を明確にしておいてほしい。

５　その他

●知多市：【大府市に対し】議題３回答の中で「大府市交通安全条例を改正し、歩行者の事故防止の推進に関する規定を追加し…」とあるが、その経緯は？

・大府市：市内において歩行者死亡事故があったためであり、議会からの要請ではない。

⑤　次年度当番市の決定　蒲郡市

⑥　閉　会　市長会事務局　財政係長　浅田正弘